POURQUO HECUBE

マテイ・ヴィスニユック **MATEL VISNIES**

翻訳 川口覚子

構成・演出 江原早哉香 SAYAKA EHARA

舞台美術・衣裳 アンドラ・バドゥレスコ 作曲・音楽 バンジャマン・クルシエ 仮面制作 エリック・ドゥニオー 舞台監督 佐田剛久

8月25日 (金~29日)(1)

レパートリーシアターKAZE



東京演劇集団 風 レパートリーシアターKAZE再開公演 芸術監督:浅野佳成

POURQUOI HECUBE?

作:マテイ・ヴィスニュック MATÉI VISNIES 翻訳:川口覚子

構成・演出:江原早哉香 ŚAYAKA EHARA

出演

辻由美子

緒方一則/白根有子/栗山友彦/渋谷愛 柳瀬太一/柴崎美納/稲葉礼恵 中村滋/白石圭司/佐藤勇太/蒲原智城 佐野 準/石岡和総/西垣耕造/酒井宗親 工藤順子/保角淳子/仲村三千代 清水菜穂子/倉八ほなみ/小島祐美 亀澤美未/賀來俊一郎/水流かな子

舞台美術·衣裳:アンドラ・バドゥレスコ ANDRA BADULES<O 作曲・音楽: バンジャマン・クルシエ BENJAMIN 〈OUR〉IER 仮面制作:エリック・ドゥニオー ERIC DENIAUD

照明: 坂野貢也 音響: 上田舞子 舞台監督: 佐田剛久

著作権代理:(株)フランス著作権事務所

途切れることのない母親の叫び

盲目の老人が語る、トロイアの女王へカベの物語。

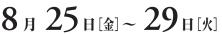
彼女は長引く戦争によって、地位、故郷、息子たち、すべてを失う。 世界の不幸という見世物を味わう神々、壁となって立ちはだかるコロス たちが、人間性と自然に満ちた古代に誘う―。

演劇のはじまりを問い、現代と切り結ぶ〈風の新しいギリシア悲劇〉とし て書き下ろされたオリジナル作品。

作家のインスピレーションの源となった辻由美子のヘカベ、コロスの演劇 的告形を鍛えてきた江原早哉香が演出を担い、劇団の俳優全員が出演。 集団が吹かせる新たな風にご期待ください。











場:レパートリーシアダーKAZE東京都中野区東中野1-2-4 JR「東中野駅」東口より徒歩8分/地下鉄「中野坂上駅」A1出口より徒歩8分

演: 平日19 時/十日14 時

* 各回開演の15分前に開場。受付は開演1時間前から開始します 受付時にお渡しする入場整理券の番号順にご入場いただきます(先行入場があります)

入場料: 当日4000円/前売 3800円/学生 3300円/小中高生2000円 [全席自由]

- * 未就学児および障害のある方の介助者は無料
- 車椅子利用者、補助犬をお連れの方、駅から劇場へのサポート、台本の貸し出し等が必要な方は お知らせください (舞台手話通訳、音声ガイド、字幕のサポートはありません)

チケットの申し込み・お問い合わせ:東京演劇集団風

Tel.03-3363-3261[代] (平日10:00~18:00 土日・祝日を除く) Fax. 03-3363-3265 E-mail:info@kaze-net.org URL:http://www.kaze-net.org/ticket (インターネットでのお申し込みは観劇希望日の3日前まで)

JR東中野 東口 交番 地下J 鉄 R 山 KÁŹE 中野中央 郵便局 佐川歯科・第2中野 駐車場 maruet 地下鉄 中野坂上 アクロスシティ 中野坂上 中野坂上